

損益分岐点売上計算書

売上高は変わるが、これと直接関係無く毎月決まっている経費が固定費。これを限界利益率で割ると損益分岐点売上高が簡単に計算できる。簡便的には売上原価を変動費としてみ直すこともできる。

損益分岐点を下げる方法は、売上増加・固定費の削減・原価率の低減の3つ。利益計画と原価管理を徹底し予算統制を導入すると効果がある。

また、分岐点を超えると利益が加速的に増加する。

限界利益率を計算

$$1 - \frac{\text{変動費}}{\text{売上高}} = \text{限界利益率}$$

損益分岐点売上を計算

$$\frac{\text{固定費}}{\text{限界利益率}} = \text{損益分岐点売上}$$

経営安全率を出す

$$\frac{\text{損益分岐点売上高}}{\text{現在の売上高}} = \text{経営安全率}$$

前期比較

$$\text{損益分岐点売上高} - \text{前期損益分岐点売上高} = \text{差異}$$

0

$$\text{経営安全率} - \text{前期経営安全率} = \text{差異}$$

収支分岐点売上を出す

収支分岐点売上とは？ = 資金繰りに支障がない売上はいくらか

$$\frac{\text{固定費} + \text{当期借入返済額} - \text{減価償却額} + \text{目標利益}}{\text{限界利益率}} = \text{収支分岐点売上}$$